（様式第１号）

ひろしまマイスター推薦書（記載例１）

令和○年○月○日

　広島県知事　様

　次の者は、ひろしまマイスターとして適当と認められるので、ひろしまマイスター選定実施要領第４条第１項の規定により推薦します。

　　　　　　　　　　　　　　　　推薦者

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体等の所在地　〒000‐0000

○○市○○町○一丁目１番１号

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体等の名称　　㈱○○○○精機

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名　　代表取締役　○○　○○

押印不要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話（000）000－0000

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者　職・氏名　○○　○○

メールアドレス　xxx@xxx.co.jp

技能検定をお持ちの場合は、職種・作業名を技能検定と一致させてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　（　機械加工　職種）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業名 | 氏　　　名 | 備　　考 |
| フライス盤作業 | 広島　技能太郎 |  |

* 原則として、１企業・団体につき１名とします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（様式第２号）

　　　　　　　　　　　　推　　薦　　調　　書**（記載例１）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 認定候補者 | （ふりがな）  　氏　　名 | | （ひろしま　ぎのうたろう）  広島　技能太郎 | | 職種 | | 機械加工職種  （フライス盤作業） | | 写真貼付   * 裏面に氏名を記入   　してください。   * ６か月以内に撮影   　したもの  ・正面、無帽、無背景   * 3.5㎝×4.5㎝   （顔中心の人物配置）  ・カラーふちなし  ・２枚提出、１枚は、   * 貼付 | | |
| 生年月日  年　齢 | 昭和42年１月１日（56歳） | | | 性別 | | ・女 | |
| 現住所 | 〒700－0000  ○○市○○町○○　○丁目○番○号  　　　　　　　　　電話（000）000－0000 | | | | | | |
| 勤  務  先 | 名　称 | ㈱○○○○精機 | | | | | | | | | |
| 所在地 | 〒700－0000  ○○市○○町○○一丁目１番１号　　　電話（000）000－0000 | | | | | | | | | |
| 所 属・  役職名 | （所　属）製造部　製造課　第１工作係  （役職名）係長 | | | | | | | | | |
| 職　　歴  （認定職種  　について  　の経歴） | | 従 事 業 務 ・ 作 業 内 容 | | | | | | 従事期間（ 年 月～ 年 月） | | | |
| 機械加工・フライス盤作業 | | | | | | H２.４～R元.５  （29年１か月） | | | |
| 技能・技術が優れている点（できるだけ詳しく記載してください。）  １　幅広い機械加工の知識と高い技能  各種金属素材の知識や機械加工全般（汎用旋盤、フライス加工、マシニングセンタ〔縦型、横型、門型、５面〕）の技術・技能を有し、幅広いメーカーの機械操作ができる。また、切子の色や形、音や振動等の五感により加工が適切に行われているか判断し、非接触センサーを用いて重量10ｔ・５ｍの部品を要求制度１㎛に収めるよう加工・測定することができる（社内の機械加工工50人のトップクラスの技能を有する）。  ３　社内専用設備の設計・制作  工程設計、加工工程の検討、治具など社内加工設備用の仕様・設計から製作推進まで出来る。  ４　2.5D、 3DCAD/CAMを活用した加工プログラムの作成  材料、硬度、仕上げ面粗さ、加工効率からその部品に最適な加工手順をプログラミングし、問題発生時の不具合の特定と再発防止を行うことができる。  ５　技能研鑽と現場での活用  最新の刃や工具、加工方法を調査、試行し、加工効率の向上を図っている。また、社内で新たな部品加工の相談に応じるとともに、最適な加工方法を模索、実践している。  ６　特許  ・○○材料の加工面の決定方法及び加工面を決定する装置並びに加工装置（平成○年特許登録（３席））  ・工作機械の加工プロセスの検査装置と検査方法（平成○年実用新案特許登録（２席）） | | | | | | | | | | | |
| 資  格 | 技能検定 | 職種　　機械加工　特級（平成○年取得） | | | | | | | | | |
| その他の資格 | フライス盤作業１級 | | 実施  主体 | 広島県職業能力開発協会 | | | | 取得年 | | 平成○年 |
| マシニングセンタ１級 | | 広島県職業能力開発協会 | | | | 平成○年 |
| 職業訓練指導員免許(普通旋盤) | | 広島県 | | | | 平成○年 |
| クレーン運転士 | | 広島県労働基準協会 | | | | 平成○年 |
| 表彰  ・  競技大会 | 表彰の  名称 | 努力賞 | | 実施  主体 | ㈱○○○○精機 | | | | 受賞年 | | 平成○年 |
| 産業功労賞 | | 中国○○産業工業組合 | | | | 平成○年 |
| 優秀技能者表彰 | | ○○市長 | | | | 平成○年 |
| 感謝状（技能検定５年） | | 広島県職業能力開発協会 | | | | 平成○年 |
| 競技大会の名称 | 第○回技能五輪全国大会（旋盤職種職種） | | 実施  主体 | 中央職業能力開発協会 | | | | 成　績 | | 出場 |
| 第○回技能競技大会 | | 全国○○産業工業組合 | | | | 敢闘賞 |
|  | |  | | | |  |
| 技能に関する指導・人材育成の経験  ・第１工作係の係長として７人の部下の人材育成計画を策定し、技術指導等を行うとともに、自らの勘コツを具現化した手順書や標準作業票を作成し、社内の若手・中堅の指導に活かしている。  ・平成○年から、○○認定職業訓練校の機械加工（実技）の指導を行い、毎年平均約10人が技能照査に合格。また、丁寧でわかりやすい講義は受講者から好評を得ており、前年度は技能検定の１級５人、２級10人を合格させた。  ・平成○年から、社内の技能伝承コースの講師として社内で中核となる技能者を指導している。  ・平成○年から、広島県○○産業工業組合におけるQC活動講座の講師（計５回）。  ・平成○年から、技能検定主席委員として他の検定員や補佐員に技術指導や検定のポイントを教えている。  ・平成○年から、ひろしま技能フェアにおいて、小中学生を対象に技能体験コーナーの講師を行っている。 | | | | | | | | | | | |
| 勤務成績、日常行為において他の技能者の模範となると認められる事項  ・職場のリーダーとして、自ら技能研鑽に励むとともに（社内表彰２回）、身に着けた技能、知識を、経験の浅い若手から中堅社員に理解しやすく指導し、育成するなど、技能伝承に積極的であり、模範的な技能者である。  ・機械加工のリーダーとして、顧客との関係構築や部下の指導、関係部署との調整・連携など上司からの信頼が厚く、また、後工程の担当者からも信頼されている。 | | | | | | | | | | | |
| ひろしまマイスターに認定された場合の活動可能な範囲 | | | | | | | | | | | |
| 活　　　　動　　　　内　　　　容 | | | | | | 可能なものに○を付けてください | | | | 活動可能な日数（年間） | |
| 公共職業能力開発施設での実技指導 | | | | | | ○ | | | |  | |
| 民間職業能力開発施設での実技指導 | | | | | | ○ | | | |  | |
| 工業高等学校等での実習指導、講演 | | | | | | ○ | | | | 年間15日 | |
| 企業・業界内で行う技能研修会、イベント等での講師、技能実演 | | | | | | ○ | | | |  | |
| 県や商工団体が主催する技能体験教室、イベント等での講師、技能実演 | | | | | | ○ | | | |  | |

（参考資料１）作品及び作業風景の画像

作品名「○○の治具」

作業風景・指導風景「○○の加工」

（参考資料２）専門用語集

|  |  |
| --- | --- |
| 用語（よみかた） | 説明 |
| 工程設計（こうていせっけい） | 加工の方法・順序・機械を決め、素材から製品へ変換する全体的な生産工程を設計する作業 |
| 2.5D、 3DCAD/CAM | CAD（Computer Aided Design）とはコンピュータにより製品形状を設計するシステムで、CAM（Computer Aided Manufacturing）とは、CADでつくられた形状データからコンピュータ数値制御の工作機械を操作する為の加工プログラムを作成するシステムを指す。 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |